

令和4年度
浦幌町立図書館協議会
第2回 浦幌町立博物館協議会 議案

と き：令和4年8月31日（水）
午後2時00分～
ところ：中央公民館 2階 第1・2研修室

浦幌町立図書館

浦幌町立博物館

会議次第

1 会長あいさつ

2 教育長あいさつ

3 議 事

報告第1号 令和4年度浦幌町立図書館事業中間報告について…… 1

報告第2号 令和4年度浦幌町立博物館事業中間報告について…… 3

報告第3号 令和4年度読書感想画展示募集について……………10

議案第1号 第22回浦幌町立図書館まつりについて ……………12

4 その他

浦幌町立図書館・浦幌町立博物館協議会委員名簿

職 名	氏 名	備 考
会 長	円子 紳一	
副会長	西森 七枝	
委 員	鈴木 洋孝	浦幌小学校校長
〃	濱田 和光	浦幌中学校校長
〃	春日 基江	
〃	坂下 禮子	
〃	長谷川 みなみ	
〃	香川 みどり	

(任期：令和5年12月18日)

報告第1号 令和4年度浦幌町立図書館事業中間報告（令和4年8月23日現在）

番号	事業名	事業の概要	開催期日	参加人数等	備考	
読書推進活動	1	絵本のお話し会	ボランティアによる絵本や紙芝居等の読み聞かせ	毎月1回第2土曜日 11時～11時30分	子ども 18人 大人 7人	5月～7月開催 ※4月開催は、新型コロナウイルス感染症対策により中止。8月開催は休止
	2	赤ちゃんタイム	赤ちゃんや小さいお子さんとその家族が、図書館内で一緒に本を読んだり、読み聞かせをする時間に、多少の大声や小さいお子さんが動き回ることに配慮できる時間を設け、親子や子ども達が利用しやすく、気軽に足を運びたいような図書館を目指す。	毎月1回第2土曜日 10時～13時00分	〃	5月～8月開催 ※4月開催は、新型コロナウイルス感染症対策により中止
	3	大人のための話し会	ボランティアによる絵本の読み聞かせや朗読等のほか、脳トレーニングを取り入れた話し会	5/17、7/12、9/13、11/18	5/17 5人 7/12 6人	定期開催ほか要望に応じ出前講座を実施する。
	4	ブックスタート事業「ゆっくり子育てエンジョイ事業」	読み聞かせの方法、効果などの説明、お話し会の案内、絵本のプレゼント。ブックリストを作成し配布する。	乳幼児健診 (10ヶ月健診)	9人 (対象者18人)	会場：保健福祉センター
	5	公民館図書室への図書配本及びレファレンス	第2木曜日に上浦幌公民館、第3木曜日に厚内公民館、第4木曜日に吉野公民館を巡回	毎月1回	上浦公 500冊 厚内公 500冊 吉野公 500冊	貸出22人、46冊
	6	認定こども園、保育園、小中学校等への図書配本	第2木曜日に上浦幌地区、第3木曜日にニコニコこども園・子育て支援センター・くれよん広場、第4木曜日に浦幌小中学校の各施設へ図書を配本する。	毎月1回 2ヶ月1回（子育て支援センター・くれよん広場）	こども園500冊 保育園 150冊 小学校1,234冊 中学校 150冊 子育て支援C 60冊 くれよん広場 60冊	こども園1、保育園1、小学校1、中学校1、子育て支援センター、くれよん広場
	7	認定こども園、小中学校等への支援活動	読み聞かせの実施。 巡回移動展示「キラキラ・ドキドキする本展」の開催	配本時 浦幌小 5/20～6/15 上中央小 6/29～7/22	77人（1～3年） 26冊展示	浦幌小学校（ボランティア） 貸出6人、8冊
	8	夏休み読書感想文コンクール	豊かな情操を育み、表現力や創造力を養うことを目的に小中学生の読書感想文を募集	応募期間 8月18日～9月16日		おすすめの本の展示 65冊（7月23日～9月2日）
	9	子ども読書の日「いっしょによもう、いっぱいよもう」	子ども読書の日及びこどもの読書週間に因んだ展示	4月23日～5月12日		図書30冊展示 「キラキラ・ドキドキする本展」
	10	うらほろりレー家読	「浦幌町教育の日」と連携した事業。家読におすすめの本を毎月3冊選び、家読コーナーに展示	通年		図書15冊(8月23日迄)
	11	2022読書週間	読書週間標語に因んだ展示	10月		
	12	「新成人に贈る大人の読書」展	若者に贈るおすすめの本の展示	1月		
	13	上記以外の館内展示	こどもの日の絵本展	4月9日～5月5日		図書11冊
			たなばたの絵本展	7月7日～8月7日		図書13冊
			本を読んでファイターズを応援しよう展	7月27日～8月28日		図書20冊
	14	常設コーナーの開設	話題の本や浦幌町にゆかりのある作家の常設展示コーナーを設置	通年		映画やドラマ化、文学賞など話題になっている本を随時入替
	15	公民館と連携した図書館サービスの向上	巡回移動展示の開催や図書館資料の返却サービスの実施など図書館の利用促進を図る。	通年		
16	屋外読書コーナーの開放	図書館の利用促進と読書環境の充実を図る。	6月7日～10月31日			
17	図書特別整理期間（蔵書点検作業）	規則で年1回、10日以内の特別整理期間を定め、館内すべての図書資料の総点検作業	6月20日～24日		6月24日現在、全蔵書数88,786点 (雑誌1,525点、視聴覚資料981点含む) 所在不明資料16点	
行事関係	18	令和4年度浦幌町教育の日実践交流会	「読書の推進と学力及び体力の向上」の取組について、浦幌学園・上浦幌学園が実践発表し交流する。	10月29日		
	19	図書館たなばたまつり	たなばたに因んだ図書の展示や興味・関心を広げるための企画を実施する。	8月6日	延べ57人	お楽しみプレゼント、短冊に願い事を書いて笹に飾付、たなばたの絵本展
	20	第22回図書館まつり	画家・作家であり浦幌町出身者による講演会、町内ボランティアによるお話し会や特別展示などを実施する。	10月16日		
	21	その他図書館講習会等	図書館講習会「フェルトでかわいいフルーツコースターを作ろう」 図書館講座	8月6日に開催予定をしていたが、新型コロナウイルス感染拡大により延期		

	番号	事業名	事業の概要	開催期日	参加人数	備考
広報・啓発活動	22	広報誌等への図書館だよりの掲載	広報誌及びホームページ等に新着図書、お話し会等の図書館情報を掲載	毎月1回		アシール・レーラ1頁(全戸配布)
	23	図書館蔵書検索システムの活用	インターネットでの蔵書検索、貸出予約、利用案内、お知らせ等情報の提供	通年		
	24	夏休み「一日図書館司書体験」	司書の仕事を体験することで図書館への関心を高めてもらう	7月23日、24日	6名	23日、小学生1名 24日、小学生5名
	25	職場体験実習	職場体験することで望ましい勤労観・社会観を養い、進路意識を明確にするとともに学習意欲の向上を図る。	未定		
図書館ボランティアの育成・支援	26	お話し会への協力	ボランティアによる読み聞かせのための活動の場を提供	毎月1回第2土曜日		読み聞かせボランティア「ぐりとぐらの会」会員7人
	27	布絵本づくりへの協力	ボランティアによる布絵本づくりのための活動の場を提供	毎月2回第2・4土曜日		布絵本づくりボランティア「浦幌布絵本の会」会員6人
	28	図書館ボランティア活動体験	知識・特技を生かせる機会を提供するとともに、定期的に体験日を設け図書に親しむ機会をつくり、自発的に参加できる幅広い世代のボランティアを養成する。	毎週水曜日		図書の整理や装備等日常業務
	29	活動のサポート、研修会等の情報提供	事業の準備や参加協力、参考資料等の提供、他市町村の研修会等の情報提供	随時		
	30	ボランティアの募集	広報誌やホームページ、電子メール配信等で図書館ボランティアを募集	通年		
職員研修・会議等	31	全道図書館中堅職員研修会	特定のテーマについて職場や地域における指導的な役割を果たすスキルの習得	7月7日～8日	司書1名出席	オンラインでの研修
		全道図書館新任職員研修会		9月8日～9日	司書1名出席予定	北海道立図書館(江別市)
	32	北海道図書館振興協議会総会	令和3年度事業報告、令和4年度事業計画ほか	5月		書面開催
	33	十勝管内公共図書館協議会総会	令和3年度事業報告、令和4年度事業計画ほか	6月		書面開催
	34	十勝管内公共図書館協議会司書部会	司書業務の研究協議	2～4回		十勝管内
	35	十勝管内公共図書館協議会職員研修会	図書館業務の研究協議	2回		十勝管内
	36	浦幌町立図書館協議会の開催	図書館の管理運営に関し必要な事項を調査審議する、年3回開催	6月3日、8月31日 2月下旬		図書館・博物館協議会委員8人
37	学校図書館事務担当者会議	町立図書館と学校との連携による学校図書館活動の充実を図る。	必要に応じ開催			

分類	領域	No.	事業名	事業概要	要 要	期 日	来場者または参加者数	備 考
展示	企画展	1	トピック展「コロナな時代を語り継ぐために2022」	新型コロナウイルスで変化した暮らしの記録。		3月1日～5月8日	未計数	
		2	アイヌ伝統文化作品展	ラボロアイヌネイション主催のアイヌ刺繍教室の受講生が製作作品を展示。		4月13日～5月8日	138名(記帳者のみ)	ラボロアイヌネイション共催
		3	かし和家の歴史展	創業94年の歴史を終え、若手の後継者により新たな歴史を歩みはじめる浦幌駅前のソバ屋かし和家に関する資料の展示。		5月21日～7月18日	220名(記帳者のみ)	
		4	アイヌ民族の現在「ラボロアイヌネイション」展	ラボロアイヌネイションを通じて、アイヌ民族のいまを伝える。		7月30日～9月25日		ラボロアイヌネイション・北海道立北方民族博物館共催
		5	北海道の災害と文学展	北海道で起きた主な災害と、それらを舞台に描かれた文学作品について解説するパネル展。北海道立文学館パネル展を巡回展示で開催するもの。		7月30日～8月14日	105名(記帳者のみ)	北海道立文学館・浦幌町立図書館共催
		6	北村薫氏写真展	音別の写真家、北村薫氏の写真展。		10月12日～11月5日		
		7	帯広百年記念館移動展	帯広百年記念館の収蔵する資料や作品の移動展覧会。		11月9日～11月28日の間(未定)		帯広百年記念館運営連絡協議会主催
		8	厚内の博物学者「和歌山満」展	中学校の理科教員にして、天体観測、貝類研究など、地域の自然史調査を永年続けてきた和歌山満氏の資料や標本を展示。		12月3日～1月15日		
		9	トピック展「クリスマスの文化」	日本ではなじみの薄いクリスマスの文化について、旧日本福音ルーテル池田教会の資料を中心に展示。		12月3日～12月28日		
		10	トピック展「お正月の文化」	お正月にみられる飾り物や料理などについて紹介。		1月7日～1月29日		
		11	全国孔版画年賀状展	十勝孔版画の会による毎年恒例の孔版画年賀状作品展です。		1月26日～2月7日		
		12	ぼくの、わたしの、書き初め展	書道教室「もみじ子会」に通う子供たちの書き初め作品を展示。		2月11日～23日		
		13	ひな人形展	収蔵資料のひな人形を公開。		2月15日～3月10日		
		14	図面と模型で見る浦幌の古建築	町内に残る歴史的な建築物について、図面の描き起こしと模型で記録する試みの展覧会。		3月4日～4月9日		
教育普及	夜学講座	15	「フラワーソン2022」に参加しよう	6月に開催されるフラワーソンの説明会。		4月20日	13名	講師：持田誠学芸員
		16	国際博物館の日記念講座「博物館の力」	70年ぶりの博物館法改正と、30年ぶりに登録博物館となった浦幌町立博物館という機会に、博物館法にもとづく当館の活動内容をみなおす。		5月18日	16名	講師：持田誠学芸員
		17	かし和家の歴史	浦幌駅前のそば屋かし和家の系譜を紹介。		6月1日	12名	講師：持田誠学芸員
	博物館講座(含うらほろスタイルゼミナール)	18	図書館記念日講座「なぜ本の仕事をしているんだろう。-十勝の活動事例から-」	図書館法制定を記念した図書館記念日に、書店や図書館など本に関する仕事を手がける長谷川氏から、本のいまについて解説。		4月30日	40名	講師：長谷川彩氏
		19	企画展関連講座「なぜ博物館はかし和家を調べるのか-風俗史の視点から-」	かし和家の資料を集め研究することで何が明らかになるのか？風俗史の視点から紹介する。		7月2日	21名	講師：持田誠学芸員
		20	文学館出前講座「災害と文学」	文学は災害をどのように描いてきたのか。道立文学館の資料から解説。		8月6日	9名	講師：苔名直子学芸員(北海道立北方民族博物館)
		21	企画展解説「アイヌ民族の現在：ラボロアイヌネイション」	昨年に網走市の北海道立文学館で開催された企画展「アイヌ民族の現在：ラボロアイヌネイション」展を通じて、アイヌのひとつひとつの「いま」を伝える。		8月20日	中止	講師：野口泰弥氏(北海道立北方民族博物館学芸員)
		22	企画展解説「アイヌ民族の現在：ラボロアイヌネイション」	昨年に網走市の北海道立文学館で開催された企画展「アイヌ民族の現在：ラボロアイヌネイション」展を通じて、アイヌのひとつひとつの「いま」を伝える。		8月30日		講師調整中
		23	博物館実習生発表会	博物館実習生に自らの研究内容などについて発表してもらおう。		9月18日		講師：博物館実習生
		24		以下、調整中				

分類	領域	No.	事業名	事業概要	期日	来場者または参加者数	備考
教育普及	町民座談会	25	お正月の文化を語ろう	いまとむかしのお正月文化の違いなどについて自由に語り合う。	1月		
	夏休み子ども博物館	26		予定なし			
	冬休み子ども博物館	27		予定なし			
	移動講座	28	<月例調査観察会> 豊北植物調査会	毎月1回豊北原生花園を歩き、植物のフェノロジー(生物季節観測)を調査・記録する。	5月~11月 毎月1回		
		29	<移動博物館> 知っとこ!うらほろ	浦幌町の姿を知るための史跡や自然めぐり。	4月2日	3名	講師:持田誠学芸員
		30	<移動博物館> ウラボロイチゲ観察会	日本では浦幌で最初に発見された植物ウラボロイチゲの自生地を巡って観察する講座	4月28日	11名	講師:坂下禮子氏
		31	<移動博物館>ウラボロイチゲを守ろう	道路工事の影響で失われるウラボロイチゲを隣接地へ移植して保全する。	5月4日	25名	
		32	<移動博物館>青い鳥を探そう	夏鳥オオルリの美しい姿を、木々の葉が茂って観察しづらくなる前の初夏に観察する	5月8日	22名	
		33	<移動博物館> 知っとこ!うらほろ	浦幌町の姿を知るための史跡や自然めぐり。	6月4日	8名	
		34	第6回北海道フラワーソン2022	5年にいちど、全道一斉に野生植物の開花状況を調べる。	6月18日~ 19日	23名	北海道新聞野生生物基金主催
		35	<移動博物館> JRヘルシーウォーキングをあるく	今年から設定されたフットパスコース「JRヘルシーウォーキング」をみんなで歩く。	7月16日	中止	
		36	<移動博物館> ウチダザリガニパスターズ	特定外来生物に指定されているウチダザリガニを捕獲し、生態系を保全する重要性を学ぶ。	7月31日	中止	浦幌の自然を楽しむ会共催
		37	<ふるさと探訪> イチャルバ	浦幌へ還り再埋葬されたアイヌ民族の遺骨を慰霊する「イチャルバ」を見学する。	8月21日		ラボロアイヌネイション主催
	38	<ふるさと探訪> アシリチェブノミ	サケ漁をはじめるにあたって神に祈りをささげるアイヌ民族の儀礼「アシリチェブノミ」を見学する。	9月		ラボロアイヌネイション主催	
	39	<ふるさと探訪> 列車で学ぶ地理・歴史	列車を活用した鉄道遺産と地理歴史巡検				
	ロビーコンサート	39	クリスマス讃美歌コンサート	日本ではなじみの薄い讃美歌を歌う。	12月		
	ラボロアイヌネイション共催	40	「初心者アイヌ文様刺繍講座」	アイヌ文様刺繍について、その独特の技法を伝承者から学ぶ連続講座	不定期		講師:廣川和子 ラボロアイヌネイション共催

博物館資料の新規受入件数(2022年8月22日時点)【2019より暦年】 (件)

内訳	2016(平成28)	2017(平成29)	2018(平成30)	2019(令和元)	2020(令和2)	2021(令和3)	2022(令和4)
寄贈	453	466	531	728	588	630	100
収集	234	357	272	194	346	120	150
図書資料	315	312	291	445	370	468	323
合計	1,002	1,135	1,094	1,367	1,304	1,218	573

※2022は未確定

収蔵資料の利用(2022年8月22日時点)【年度】 (件)

	2017(平成29)	2018(平成30)	2019(令和元)	2020(令和2)	2021(令和3)	2022(令和4)
特別利用(館外貸し出し)	4	1	5	5	8	3
特別利用(来館調査)	5	5	11	9	8	3
出版利用	3	3	5	2	6	
合計	12	9	21	16	22	6

* 博物館活動、博物館紀要における調査研究利用・出版利用、一般報道使用をのぞく

レファレンス(2022年8月22日時点)【年度】 (件)

	2017(平成29)	2018(平成30)	2019(令和元)	2020(令和2)	2021(令和3)	2022(令和4)
来館・町内呼出によるもの	35	55	62	75	59	33
通信および他部局より転送	62	112	78	129	56	61
合計	97	167	140	204	115	94

学芸活動

1. 共同研究等

- ・浦幌町内における特定外来生物ウチダザリガニの実態に関する調査(浦幌の自然を楽しむ会)
- ・釧勝国境地域の植物相に関する研究(釧路市立博物館)
- ・環境省モニタリングサイト1000水生植物調査(環境省、国際湿地保全連合、釧路市立博物館、新潟大学ほか)
- ・別海町の湿原植物相調査(釧路市立博物館、別海町教育委員会ほか)

2. 論文・記事

- ・十勝川物語-歴史・文化・人- 大津・十勝川学会編集, サッポロ堂書店発行(2022年). うち3節を担当執筆。

3. 口頭発表・ポスター発表

- ・博物館法改正をめぐる国会審議における焦点の整理. 第60回北海道博物館大会 2022年7月14日 北海道博物館協会

4. 依頼講演等

- ・「ラポロアイヌネーションのこれまでとこれから」2022年5月21日開催。北海道立北方民族博物館(網走市)
- ・「アイヌ文化を支える植物-北海道の草木はいまどうなっているか?-」2022年8月9日、アイヌ文化普及啓発セミナー(アイヌ民族文化財団主催)。札幌市。

※なお、同名の講座を8月24日に東京都内で開催予定だったが、学芸員が新型コロナウイルスに感染したため中止となった。

博物館の最近の取り組み（2022年）

4月30日 図書館記念日に講演会の開催と移動書店出店を実施



5月4日 道道建設工事にともなう絶滅危惧植物の公開移植作業の実施



5月 「学芸員の本棚」に参加（石狩市民図書館で開催）

北海道博物館協会学芸職員部会主催・石狩市民図書館共催



博物館の最近の取り組み（2022）

6月18～19日 北海道フラワーソン2022への参加（学芸員は十勝地区アドバイザーを担当）



7月4日 「かし和家の歴史」店舗内常設展示を開始



8月 海岸漂着木処理工事にともなう海岸植生保全指導と絶滅危惧植物モニタリング

（国土交通省池田河川事務所・北海道帯広建設管理部協力事業）



十勝川左岸の海岸漂着木の状況

約7年ぶりに豊北海岸に
確認されるようになった
ハマベンケイソウ



十勝で唯一、浦幌十勝川
右岸から確認されたシダ
植物ハマハナヤスリの保
護とモニタリング

令和4年度 読書感想画展示募集要項

- 1 目 的 子どもの読書機会の充実を目指し、読書習慣を身に付け、感想を絵画で表現する事によって、自分の考えを表現する力、豊かな想像力を養うと共に、読書活動への興味関心を高めることを目的とする。
- 2 主 催 浦幌町立図書館
- 3 応募の資格 浦幌町内の幼児、小・中学生
- 4 応募要領
 - ① 感想画の対象図書は自由で一人1点とする。
ただし、教科書、副読本にある作品及び新聞や雑誌に掲載されているもの、漫画や映画の小説化作品、漫画などのコマ割りの絵を主な表現とする本は除く。
 - ② 感想画の寸法は、ハガキサイズ以上 55 cm×40 cm以下の大きさとする。用紙は画用紙・ケント紙・キャンパスボード・マニラ紙・ボール紙いずれでもよい。(ワク貼りキャンバスや木製パネル等厚みのある作品は不可)。
 - ③ 画材はクレヨン・パステル・水彩・絵具など自由とする。版画やはり絵も可とする。
 - ④ 読んだ本にある絵をまねたもの、ポスター・映画・DVDなどの場面をまねたものは不可とする
 - ⑤ 感想画を描いた理由を作画感想用紙に記入して提出してもらう。
- 5 部 門 幼児部門、小学生部門、中学生部門の3部門
- 6 応募先
 - ① 応募作品は、応募票(別紙1)を添付し浦幌町立図書館へ郵送するか直接提出する。
 - ② 応募票に住所、氏名、学校名、学年、書名、著者名、出版社を記入し、応募作品に添付の上応募する。
- 7 募集期間 8月15日(月)～10月10日(月)まで
- 8 展示期間 10月16日(日)～11月1日(火)まで
教育文化センター内で展示を行う。
- 9 そ の 他
 - ① 図書館で8月16日(火)から10月9日(日)まで指定図書の展示を行う。
 - ② 展示作品は郵送、もしくは図書館に来館していただく形で後日返却する。

令和4年度

どしまかん 図書館まつり

どくしょかんそうがてんじさくひんほしゅう 読書感想画展示作品募集



れいわ ねんど どしょかん てんじ どくしょかんそうが ほしゅう
令和4年度、図書館まつりで展示する読書感想画を募集します。

あなたが読んだ本の感想を、「絵」で表現してみませんか？

どくしょかんそうが
読書感想画ってなあに？

読書感想画とは、本を読んで「面白い」「楽しい」「悲しい」など、感じたことや印象をもとに表現した絵の事です。表紙や挿絵の模写ではなく、「あなたが本を読んで得た感想」を表現自由に絵に描きましょう！！

○応募いただいた作品は教育文化センターにて展示させていただきます。

【対象】浦幌町に住む幼児・小学生・中学生

【募集期間】令和4年8月15日(月)～10月10日(月)

【展示期間】令和4年10月16日(日)～11月1日(火)

【読む本について】物語、絵本、伝記、歴史、社会、スポーツなどジャンルは自由

(漫画、漫画や映画のノベライズ作品は対象外とさせていただきます。)

【応募数】1人につき1作品

【応募規則】

用紙…画用紙・ケント紙・マニラ紙・ボール紙(立体的、厚みのある作品は不可)

絵具…クレヨン・パステル・水彩・油絵具、版画、貼り絵、鉛筆、色鉛筆

寸法…ハガキサイズ以上～55 cm×40 cm以下

【応募先】(応募票は図書館で配布している他、町ホームページからもダウンロードできます)

〒089-5614

十勝郡浦幌町字桜町16番地1 「浦幌町立図書館」(TEL:015-576-5833)

応募票と感想画を描いた理由を添付し、上記宛先に郵送していただくか、当館に直接お持ち込みくださいますようお願いいたします。展示後、作品は郵送、もしくは図書館に来ていただきお持ち帰りしていただく形でお返しいたします。

令和4年度 第22回浦幌町立図書館まつり開催要項（案）

- 1 開催目的 幼児から高齢者まで多くの町民が図書館に集う機会を設け、様々な催し物を通して本の楽しさや魅力に触れながら、地域ぐるみで読書活動を推進するきっかけをつくり、「浦幌町教育の日」を推進するための一助となることを目的とする。
- 2 テーマ 「～図書館で絵に親しもう～」
- 3 主催 浦幌町立図書館
- 4 共催 浦幌町立博物館
- 5 期日 令和4年10月16日（日） 午前10時～午後6時
- 6 会場 浦幌町立図書館（浦幌町教育文化センター内）
- 7 開催内容

時間	内容	場所	備考
10:15～10:20	寄贈「布絵本」贈呈式	絵本コーナー	寄贈：浦幌布絵本の会
10:30～11:20	絵本のお話し会 えいごのお話し会	絵本コーナー	協力：読み聞かせボランティア「ぐりとぐら」の会・ALT
13:30～15:00	「はせくらみゆき講演会」 講師：はせくらみゆき氏（浦幌町出身の画家・作家）	2階視聴覚ホール	終了後、図書販売、サイン会
13:00～17:00	図書館クイズ 「図書館クイズ ぬすまれた絵をとりもどせ！」	図書館	参加者へ景品プレゼント（景品は一人1個）
17:00～17:45	ぬいぐるみおとまり会	お話し室	翌々日、参加者にお勧めの本の貸し出しと写真プレゼント、
10:00～18:00	読書感想画作品展	1階ロビー	展示期間：10月16日～11月1日
〃	絵画に関連した本の展示	ブラザンゴコーナー	テーマ展示
〃	はせくらみゆき作品展	新刊横コーナ	講師作品の図書展示
〃	布絵本作品展示	新刊横コーナ	協力：浦幌布絵本の会
〃	読書通帳特典	カウンター	今年に入ってから20冊の記帳をされている方で、先着12名様に景品プレゼント（景品は一人1個）

- 8 その他 新型コロナウイルス感染症拡大の状況等により、中止または開催内容等の変更を行う場合があります。